

第1回

海外帰国子女教育セミナー

—今、海外帰国子女教育についてそれぞれの経験から考える—

香港 [2010年11月21日(日)]

主催 NPO法人日韓・アジア教育文化センター

[www.jk-asia.net/](http://www.jk-asia.net/)

後援：香港日本語教育研究会

【趣 旨】

現地在留の本人・保護者にとって帰国後の進学問題は、各人・各家庭の価値観があるにもかかわらず公私多種多様な機関団体情報にあって揺れ動くことが多いことは否めないのではないのでしょうか。

そこで、理想のための現実批判や特定の学校の是非を語るのではなく、ここ数年日本で顕在化しつつある国語教育と日本語教育また外国語教育といった問題にも触れながら、発話者である保護者・教員の「体験知」を伝え、各ご家庭・本人それぞれの未来に向けた現実の不安の軽減に貢献すると同時に、そのことからの海外在留時での学習・生活への一助となることを願い企画しました。

そして第三部・第四部で得ました皆様のご意見と併せて、今、海外帰国子女教育が示唆しますことを、私たちそれぞれの発信媒体を通して広く伝えたいと考えています。

尚発表者・助言者につきましては背景が関西圏ですが、それぞれ中部圏・首都圏等とのネットワークもあり、それらを活かして広い視野、経験からお話しすることにしていきます。

【対 象】

日本への帰国・入国が、視野にある海外在留生活中の保護者及び児童生徒たち

【日 時・会 場】

香港 2010年11月21日(日) 午後1時～5時

香港日本語教育研究会 ホール(香港日本語教育研究会事務所)

Room 701-702, 7/F, Marina House, 68 Hing Man Street, Shau Kei Wan, Hong Kong

Tel: 852-2866-9991 Fax: 852-2866-1331 シャノン 黄 (Ms. SHANNON WONG)

直通電話：852-2866-1202

メール：[shannon@japanese-edu.org.hk](mailto:shannon@japanese-edu.org.hk)

研究会の地図：<http://www.japanese-edu.org.hk>

## 【内 容】

### 第一部

#### 発 話

##### ・山口 久仁子（海外在留保護者・帰国保護者団体での経験から）

（発話者の背景：ドイツとアメリカ2都市に計13年間在住し、子ども達を日本人学校・現地校・補習校に通わせる。帰国後、関西帰国生親の会「かけはし」代表を1996年～2000年まで勤める。3度目の駐在帰国後の2007年に「ピアーズ@関西」を創設）

[ピアーズ関西 <http://www.eonet.ne.jp/~peers-kansai/>]

##### ・井嶋 悠（私学帰国生徒受け入れ校教師での経験から）

（発話者の背景：1972年～2005年、私学中高校（専任校：神戸女学院中高部・神戸国際中高校・千里国際学園）で国語科教員・帰国子女教育、入学関係校務等を担当。また高校大学への留学生日本語教育に従事。「帰国子女教育を考える会」前事務局長。

現在本企画主催団体 NPO法人日韓・アジア教育文化センター代表)

[日韓・アジア教育文化センター [www.jk-asia.net/](http://www.jk-asia.net/)]

### 第二部

#### 助言・補説

##### [発言者]

##### 山下 良一（海外子女教育振興財団教育相談員）

（略歴：ニューデリー日本人学校派遣教員、大阪市立小学校八校等で教諭及び校長を経て現職。「帰国子女教育を考える会」現会長。）

「帰国子女教育を考える会」

<http://www.osk-ymca-intl.ed.jp/ihs/returnee/>

### 第三部

#### 発題者・講師・参会者による質疑応答・意見交換

### 第四部

#### 個別相談会 [各話者への個別の相談]

[個別相談を希望される方は、参加用紙と共用の相談用紙について、香港日本語教育研究会事務局にお問い合わせください。尚、当日の希望者数等によっては **23日** も行います。]